

＜お母さんの入院中スケジュール＞

経膣分娩の場合

0 日目	入院後は、陣痛室や分娩室で過ごします。 お産の前に点滴の針を入れます。 出産後2時間は分娩室で過ごします。分娩台の上で助産師が体を拭きます。 母子ともに状態が良ければ、分娩台で赤ちゃんを抱っこしたり、授乳したりできます。 異常がなければ助産師とともに、トイレに寄って尿が出ることを確認してから、お部屋に戻ります。 当日、赤ちゃんは新生児室でお預かりします。ゆっくりお休みください。 産後6時間から、売店などにも歩いて行くことができます。 医師からの指示がなければ、産前・産後ともに食事や水分摂取の制限はありません。 「食事・排泄チェック表」をお渡しします。毎回の食事量や、1日の排泄回数、指定された日の体重の記載をお願いします。 毎食後と毎晩0時ごろ、助産師がお部屋を回り、内容を確認させていただきます。 適宜、痛み止めの内服ができます。
1 日目	処置室で医師の診察（内診・超音波検査など）があります。 診察で異常がなければ、点滴の針を抜いてシャワーに入ることができます。 新生児室で指導を受けたのち、母子同室が始まります。
2 日目 ～ 4 日目	母子同室 授乳や育児でわからないことがあれば、いつでも助産師にご相談ください。 沐浴指導：沐浴の方法のDVDを視聴していただきます。 退院指導：産後のお母さんのからだ、赤ちゃんの生活などについてのDVDを視聴していただきます。 産後の気持ちアンケートを記入していただきます。 沐浴指導・退院指導はお母さんに行います。お母さんによって日は異なり、当日に助産師がお声がけします。経産婦の方で、DVDの視聴が不要な方はお申し出ください。 入院中、実際にお母さんが赤ちゃんを沐浴させることもできます。助産師が立ち会い、必要があればアドバイスをさせていただきます。ご希望の方は退院前日までに、助産師へお声がけください。
4 日目	朝7時ごろ、採血と尿検査があります。体重測定をお願いします。 処置室で医師の退院診察（内診・超音波検査など）があります。 産後1か月検診の日付が決まります。
5 日目	退院日。退院は原則午前中です。 11時頃前に会計が出来上がります。休日・祝日の場合には後日会計になります。 赤ちゃんは当日の診察で、退院できるかが決まります。